



## 2022年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年7月30日

上場会社名 東亜石油株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 5008 URL https://www.toaoil.co.jp  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)原田 和久  
 問合せ先責任者 (役職名)経営管理担当取締役 (氏名)宍戸 康行 (TEL)044(280)0600  
 四半期報告書提出予定日 2021年8月5日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2022年3月期第1四半期の連結業績(2021年4月1日~2021年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	5,911	△4.3	241	—	232	—	277	226.8
2021年3月期第1四半期	6,174	△10.5	15	△97.8	15	△98.0	85	△87.6

(注) 包括利益 2022年3月期第1四半期 381百万円 ( 74.1%) 2021年3月期第1四半期 98百万円 ( △86.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第1四半期	22.33	—
2021年3月期第1四半期	6.83	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第1四半期	88,587	28,105	31.7
2021年3月期	94,567	28,221	29.8

(参考) 自己資本 2022年3月期第1四半期 28,105百万円 2021年3月期 28,221百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	0.00	—	40.00	40.00
2022年3月期	—	—	—	—	—
2022年3月期(予想)	—	0.00	—	40.00	40.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日~2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	14,400	16.5	1,600	—	1,500	—	1,100	366.1	88.43
通期	29,300	2.8	2,900	6.1	2,800	3.7	2,000	1.9	160.78

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2022年3月期1Q	12,443,500株	2021年3月期	12,443,500株
2022年3月期1Q	4,154株	2021年3月期	4,063株
2022年3月期1Q	12,439,392株	2021年3月期1Q	12,439,936株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2021年4月～6月)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、経済活動は依然として制限を受ける状況が続いております。新型コロナウイルスワクチンの接種が本格的に始まり、その効果が期待されるものの、感染収束の時期を明確に見通すことができず、経済環境の先行きについても不透明な状況が続いております。

このような状況の下、当社京浜製油所および水江発電所は安定的に操業を継続いたしました。

石油事業においては、当社京浜製油所は、出光興産株式会社との受託精製契約に基づき、1,022千kL(前年同四半期比25.2%増)の原油・原料油を処理しました。

電気事業においては、当社水江発電所は、出光興産株式会社との受託発電契約に基づき、314百万kWh(前年同四半期比28.2%増)を送電しました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高5,911百万円(前年同四半期比4.3%減)、営業利益241百万円(前年同四半期は営業利益15百万円)、経常利益232百万円(前年同四半期は経常利益15百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益277百万円(前年同四半期比226.8%増)となりました。

なお、当社は当第1四半期連結累計期間において、当社の保有する全上場株式を売却しており、当該売却における投資有価証券売却益135百万円を特別利益、投資有価証券売却損25百万円を特別損失として計上しております。

### (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年4月28日に公表しました2022年3月期の業績予想に変更はございません。

また、当業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき当社で判断したものです。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	460	466
売掛金	2,977	1,270
棚卸資産	4,713	4,564
立替揮発油税等	29,292	26,608
その他	2,398	2,183
流動資産合計	39,842	35,094
固定資産		
有形固定資産		
構築物(純額)	5,953	5,821
機械及び装置(純額)	16,697	16,158
土地	19,943	19,943
その他(純額)	6,327	6,249
有形固定資産合計	48,921	48,172
無形固定資産	383	356
投資その他の資産	5,420	4,964
固定資産合計	54,724	53,493
資産合計	94,567	88,587
負債の部		
流動負債		
買掛金	215	45
短期借入金	19,999	21,297
未払揮発油税等	26,629	24,189
引当金	489	280
その他	9,514	4,889
流動負債合計	56,849	50,701
固定負債		
特別修繕引当金	2,863	2,788
修繕引当金	4,257	5,065
退職給付に係る負債	1,914	1,547
その他	461	379
固定負債合計	9,496	9,781
負債合計	66,346	60,482

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,415	8,415
資本剰余金	4,323	4,323
利益剰余金	15,530	15,310
自己株式	△7	△7
株主資本合計	28,261	28,041
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	82	-
退職給付に係る調整累計額	△122	63
その他の包括利益累計額合計	△39	63
純資産合計	28,221	28,105
負債純資産合計	94,567	88,587

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)
売上高	6,174	5,911
売上原価	5,877	5,271
売上総利益	296	640
販売費及び一般管理費	280	398
営業利益	15	241
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	3	3
受取賃貸料	13	3
受取保証料	5	7
その他	9	0
営業外収益合計	32	14
営業外費用		
支払利息	23	15
有形固定資産処分損	1	0
基地利用料	4	4
その他	4	3
営業外費用合計	33	24
経常利益	15	232
特別利益		
投資有価証券売却益	-	135
関係会社事業整理損失戻入額	-	50
火災損失引当金戻入額	126	-
特別利益合計	126	186
特別損失		
投資有価証券売却損	-	25
その他	-	8
特別損失合計	-	33
税金等調整前四半期純利益	141	384
法人税、住民税及び事業税	86	76
法人税等調整額	△30	30
法人税等合計	56	106
四半期純利益	85	277
親会社株主に帰属する四半期純利益	85	277

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	85	277
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4	△82
退職給付に係る調整額	18	186
その他の包括利益合計	13	103
四半期包括利益	98	381
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	98	381



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、当第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

この結果、当第1四半期の連結累計期間の損益に与える影響はありません。また、利益剰余金の当期首残高への影響もありません。